

第 170 回日本消化器内視鏡学会東北支部評議員会

議事録

2023 年 7 月 7 日（金）16:30～17:00

アイーナ（いわて県民情報交流センター）

挨拶

支部長 飯島 克則
第 170 回例会会長 久寿良 徳彦

報告事項

1) 事務局報告

- ・ 支部評議員定年：猪俣 正秋（猪俣医院）、渡部 博之（JA 秋田厚生連雄勝中央病院）、武田 弘明（山形県立中央病院）、須賀 俊博（斎藤病院）、近藤 祐一郎（公立藤田総合病院）、坂本 弘明（福島県保健衛生協会）、若林 博人（竹田総合病院）
- ・ 支部評議員辞退：田村 真明（田村内科消化器科クリニック）
- ・ 2022 年度東北支部収支計算（決算）報告 / 2023 年度収支予算報告
- ・ 女性内視鏡医の会の新メンバー：福德 友香理（弘前大学消化器血液内科学講座）、伏見 咲（平鹿総合病院消化器内科）、平井 みなみ（岩手医科大学附属病院消化管内科）、松田 暁子（山形大学医学部内科学第二講座）、橋本 陽（福島医科大学内視鏡診療部）

2) 女性内視鏡医キャリアサポート委員会（2023. 3. 29 Web 会議）

① 支部女性評議員増員について

支部評議員の資格統一規定（「医師免許取得 7 年以上」「会員歴 7 年以上」「専門医資格を取得済み」）に当てはまる東北支部の女性会員は 102 人になる。この会員情報を基に本人へ申請を打診し、例会での司会・座長・発表等の経験がない場合、優先的に例会等での司会に充てられないか例会長に打診することなど引き続き支部評議員の増員にご協力いただきたいとの依頼があった。

② その他

近畿支部女性内視鏡医の会が公式 LINE を作成した報告があった。今後はその他の支部でも SNS の活用について検討するよう依頼があった。

3) 支部長会議報告（2023. 5. 24 第 105 回総会会場）

① 2024 年度及び 2025 年度支部事業費繰出金について

2024 年度及び 2025 年度の東北支部事業費繰出金の合計額が 692 万円で算出されたことを報告した。前回算定時の繰出金合計は 684 万円だったため、前年度と比較すると 8 万円の増額となる。これは前回算定時からの会員が 61 名増であり、繰出金が会員数から算定されるためである。

② 女性支部評議員増員のための推薦について（女性内視鏡医キャリアサポート委員会）

支部における女性会員数の割合が 13% であるのに対して、支部評議員数に対する女性支部評議員数が 5% である。会員数と同じくらいいてもいいのでは、という報告があった。

4) 本部評議員会報告 (2023. 5. 25 グランドプリンスホテル新高輪)

① 定時評議員会 (秋期) の開催方法について

定時評議員会 (秋期) の開催方法について、2023 年度より JDDW とは別日に完全 Web 開催とすることが決定したことの報告があった。

② 学術集会等での代理発表に関する取り決めについて

支部例会に関しては、消化器病学会と合同で開催している支部もあることから、支部例会を含めた学術集会等での代理発表に関する方針を、本学会でも決めることとし、本委員会にて検討し、本学会としても消化器病学会の出した方針に準ずることとした、との報告があった。

③ 2015 年以前医師免許取得者の、2026 年度以降の専門医申請について

2015 年以前医師免許取得者の方々は、2025 年度で旧制度での専門医試験が終了となる為、「2020 年 7 月 1 日以降に入会」され「2015 年以前医師免許取得者」は旧制度での専門医申請が不可となる。但し、今後の専門医機構の動向によっては対応が変更となる可能性がある。

④ 2023 年度 専門医試験問題の難易度について

2024 年度の試験までに合格基準を 100 点満点換算で 60 点にして難易度を上げる必要がある。検討した結果、A タイプ (1 つ選べ) より X2 タイプ (2 つ選べ) の方が難しくなり、正答率も低くなることから、X2 タイプの選択肢問題を少なくとも半分、A タイプの選択肢問題を半分にして、領域によって新規性の高い問題を募集して、「少し難しめの問題」を作成することとなった。

⑤ 「医薬品の適応外使用事例(ミダゾラム)」について

「医薬品の適応外使用事例(ミダゾラム)」を昨年日本医学会に提出したことにより、診療報酬の審査上原則として「消化器内視鏡検査及び消化器内視鏡を用いた手術時の鎮静」に対してミダゾラムを使用した場合、その使用事例が認められるとの取り扱いが厚生労働省より示された。

5) 理事会報告 (2023. 06. 27)

① 支部評議員資格の統一について

支部間において統一規定の解釈の仕方が異なっていたため、業績に対してこれまでの「上記 1) と 2) のいずれか一つが筆頭者であること」から「業績について上記 1) と 2) を原則満たさなければならない。ただし、上記 1) と 2) ①のいずれか 1 つが筆頭者であった場合は、前述に代えて条件をみたしたものとする。」へ改定することが報告された。

② 支部セミナーの動画公開について

スポンサードセミナーの動画を共催者の WEB サイトで公開することについて、今後は該当のセミナー会長、セミナーの登壇者、支部事務局の三者が確認し、公開を承認することを正式にルール化した。

③ 和文誌症例報告の患者同意について

症例報告の際に患者から同意を得ているかどうかのチェック項目を和文誌でも設けることについて倫理委員会より検討依頼があり、和文誌投稿委員会で審議した結果、患者から同意を取得するよう投稿規定に文言を追加することとしたとの報告があった。

③ DEN Open の ESCI 掲載について

英文誌 DEN Open が、クラリベイト社の提供する「Web of Science Core Collection」のうち ESCI (Emerging Sources Citation Index) に掲載されることが決定した。これにより、DEN Open には 2024 年からインパクトファクター (IF) が付与されるとの報告があった。

④ 新専門医制度における専攻医の研修について

<専攻医に関する当面の研修年表について> ※専門医機構の動向によって変更となる可能性もございます。

【新専門医制度 移行期】（学会認定）

| | 医師免許取得年 | 2年目 | 3年目 | 4年目 | 5年目 | 6年目 | 7年目 | 8年目 | 9年目 | 10年目 |
|------------|---------|-------|----------|------------|-------|-------|----------|-------|-------|-------|
| 新制度 移行期 | 初期研修 | | 基本領域研修開始 | | | 内科取得 | | | | |
| | | | | 消化器内視鏡研修開始 | | | 消化器内視鏡取得 | | | |
| 1期生 | 2016年 | 2017年 | 2018年 | 2019年 | 2020年 | 2021年 | 2022年 | 2023年 | 2024年 | 2025年 |
| 2期生 | 2017年 | 2018年 | 2019年 | 2020年 | 2021年 | 2022年 | 2023年 | 2024年 | 2025年 | 2026年 |
| 3期生 | 2018年 | 2019年 | 2020年 | 2021年 | 2022年 | 2023年 | 2024年 | 2025年 | 2026年 | 2027年 |

【新専門医制度 新制度】（機構認定）

| | 医師免許取得年 | 2年目 | 3年目 | 4年目 | 5年目 | 6年目 | 7年目 | 8年目 | 9年目 | 10年目 |
|-----|---------|-------|----------|----------|------------|-------|--------|----------|-------|-------|
| 新制度 | 初期研修 | | 基本領域研修開始 | | | 内科取得 | | | | |
| | | | | 消化器病研修開始 | | | 消化器病取得 | | | |
| | | | | | 消化器内視鏡研修開始 | | | 消化器内視鏡取得 | | |
| 4期生 | 2019年 | 2020年 | 2021年 | 2022年 | 2023年 | 2024年 | 2025年 | 2026年 | 2027年 | 2028年 |
| 5期生 | 2020年 | 2021年 | 2022年 | 2023年 | 2024年 | 2025年 | 2026年 | 2027年 | 2028年 | 2029年 |
| 6期生 | 2021年 | 2022年 | 2023年 | 2024年 | 2025年 | 2026年 | 2027年 | 2028年 | 2029年 | 2030年 |

※各専攻プログラム（カリキュラム）の設定状況および専攻医の履修状況により実際とは異なる場合があることにご留意ください。

※最短で専門医取得が可能な年度を図にお示ししております。

6) 専門医試験

2023年度 専門医試験

試験実施日 2023年7月23日（日）13:00～15:30

会場 全国に設置している CBT 試験センター

試験方式 CBT 方式（面接、実技試験なし）

7) 2023年度専門医制度支部審査委員会（2023.7.14 Web 会議）

【申請状況】

- *指導医 14名
- *指導施設（継続） 28施設／30施設 ※30施設中2施設が新規連携施設申請
- *連携施設（新規） 9施設
- *連携施設（継続） 9施設／9施設

8) 本部学術集会

*第106回日本消化器内視鏡学会総会（JDDW2023）

会長：塩谷 昭子（川崎医科大学 消化管内科）

会期：2023年11月2日（木）～5日（日）

会場：神戸コンベンションセンター

*第107回日本消化器内視鏡学会総会

会長：入澤 篤志（獨協医科大学医学部 内科学（消化器）講座）

会期：2024年5月30日（木）～6月1日（土）

会場：グランドプリンスホテル新高輪、国際館パミール

*第108回日本消化器内視鏡学会総会（JDDW2024）

会長：矢作 直久（慶応義塾大学医学部 腫瘍センター）

会期：2024年10月31日（木）～11月3日（日）

会場：神戸コンベンションセンター、他

* 第109回日本消化器内視鏡学会総会

会長：山野 泰穂（札幌医科大学医学部 消化器内科学講座・消化器内視鏡センター）

会期：2025年5月9日（金）～11日（日）

会場：未定

9) 学会セミナー・重点卒後教育セミナー

* 第51回重点卒後教育セミナー（e-learning 配信）

会長：青柳 邦彦（福岡赤十字病院）

開催期間：2022年5月20日（金）～2023年10月31日（火）配信終了予定

* 第52回重点卒後教育セミナー（e-learning 配信）

会長：八木 一芳（新潟大学地域医療教育センター魚沼基幹病院）

会期：2022年11月15日（火）～2023年11月頃配信終了予定

* 第47回学会セミナー

会長：佐藤 公（地域医療機能推進機構山梨病院）

会期：2023年9月24日（日）

* 第48回学会セミナー

会長：藤崎 順子（がん研究会有明病院 消化器内科）

会期：未定

* 第49回学会セミナー

会長：春日井 邦夫（愛知医科大学 消化器内科）

会期：未定

10) 第170回東北支部例会

会長：久寿良 徳彦（岩手県立大船渡病院内科・消化器内科）

合同シンポジウム：4題、シンポジウム：10題、ワークショップ：10題、

プレナリーセッション：16題、一般演題：43題

11) 今後の支部例会、東北セミナーの予定

* 第35回東北セミナー

会長：高木 忠之（福島県立医科大学医学部）

会期：2023年11月

オンデマンド配信

* 第171回東北支部例会

会長：池端 敦（岩手県立中央病院）

会期：2024年2月2日（土）

会場：フォレスト仙台

* 第172回東北支部例会

会長：正宗 淳（東北大学大学院医学系研究科）

会期：2024年7月6日（土）

会場：フォレスト仙台

＊第36回東北セミナー

会長：松田 暁子（山形大学医学部内科学第二講座）

会期：2024年11月

オンデマンド配信

＊第173回東北支部例会

会長：加藤 勝章（宮城県対がん協会がん検診センター）

会期：2025年2月7日（金）

会場：仙台国際センター

＊第174回東北支部例会

会長：青森県

会期：2025年7月

会場：青森

＊第37回東北セミナー

会長：宮城県

会期：2025年11月

オンデマンド配信

＊第175回東北支部例会

会長：青森県

会期：2026年2月

会場：宮城

協議事項

1) 新評議員の選出

| | 候補者氏名 | 現 職 | 推薦者 | 入会年 |
|---|-------|--------------------------|-------|----------|
| 1 | 柳田 拓実 | 福島県立医科大学附属病院 内視鏡診療部 | 引地 拓人 | 2016年4月 |
| 2 | 入江 大樹 | 福島県立医科大学附属病院 消化器内科学講座 | 引地 拓人 | 2014年10月 |
| 3 | 永塚 真 | 岩手医科大学内科学講座消化器内科分野 | 松本 主之 | 2011年6月 |
| 4 | 横山 直信 | 塩釜市立病院 | 正宗 淳 | 2012年3月 |

| | | | | |
|---|--------|------------------------|-------|---------|
| 5 | 山部 茜子 | 竹田総合病院 消化器内科 | 引地 拓人 | 2012年5月 |
| 6 | 今 孝志 | 山形済生病院 消化器内科 | 上野 義之 | 2013年5月 |
| 7 | 本田 純也 | 岩手県立磐井病院 消化器内科 | 正宗 淳 | 2009年6月 |
| 8 | 小野地 研吾 | 大曲厚生医療センター 消化器科 | 松橋 保 | 2005年1月 |
| 9 | 加藤 恒孝 | 福島県立医科大学附属病院 内視鏡診療部 | 引地 拓人 | 2011年5月 |

上記9名全員承認された。

2) 幹事／監事の推薦について

秋田県 辻 剛俊（市立秋田総合病院）

監事 堀川 洋平（平鹿総合病院 消化器内科）

プレナリー優秀演題表彰

学術奨励賞表彰

例会長への感謝状授与